



「地球温暖化COPの歴史とパリ協定」 ＜パリ協定をめぐる外交の裏側＞

地球環境問題担当大使 堀江正彦
2016. 5. 27



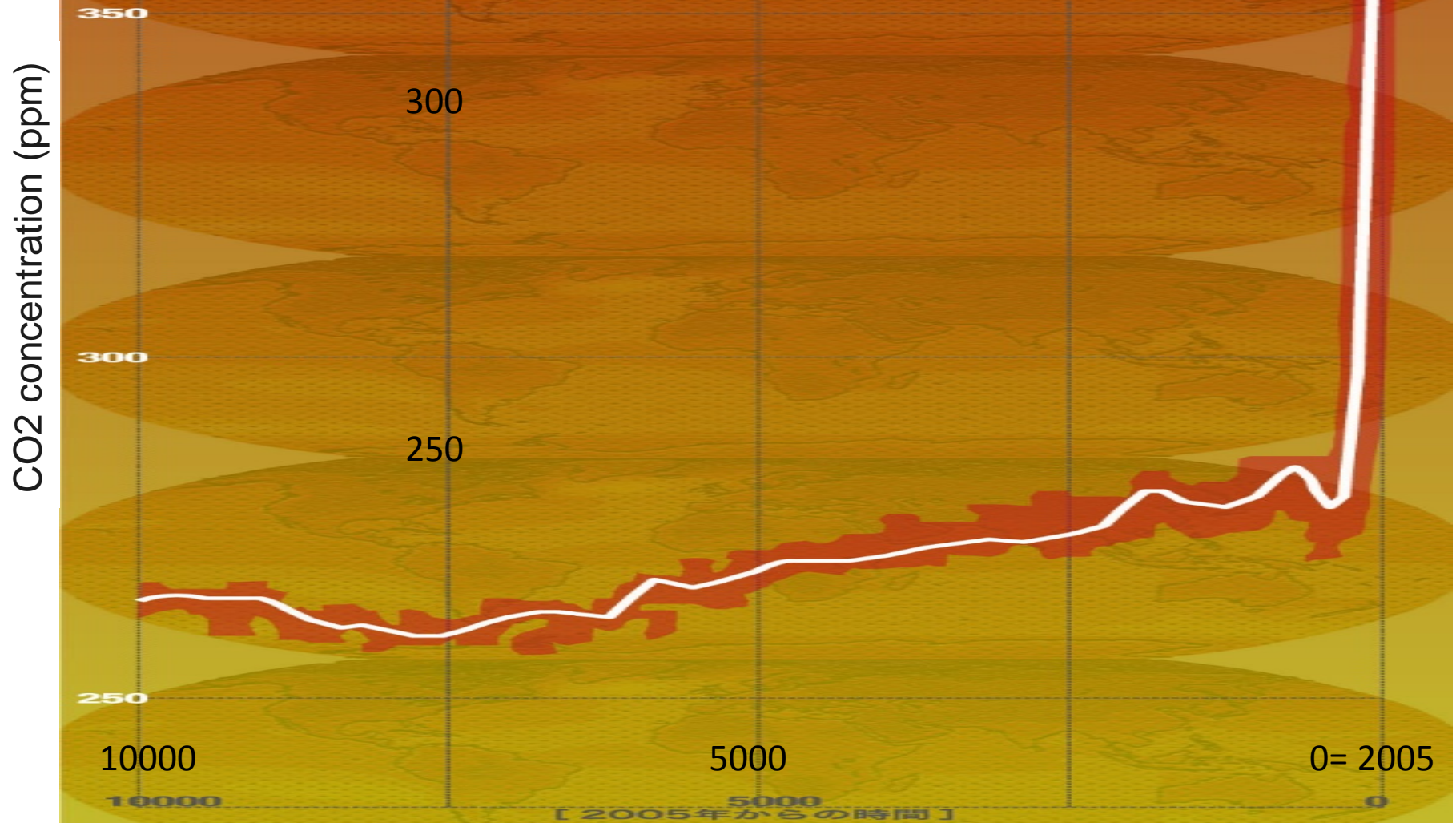
大気中の二酸化炭素 (CO₂)、メタン (CH₄)、一酸化二窒素濃度 (N₂O) は

過去80万年間で前例のない水準まで増加している

—— IPCC 第5次評価報告書より

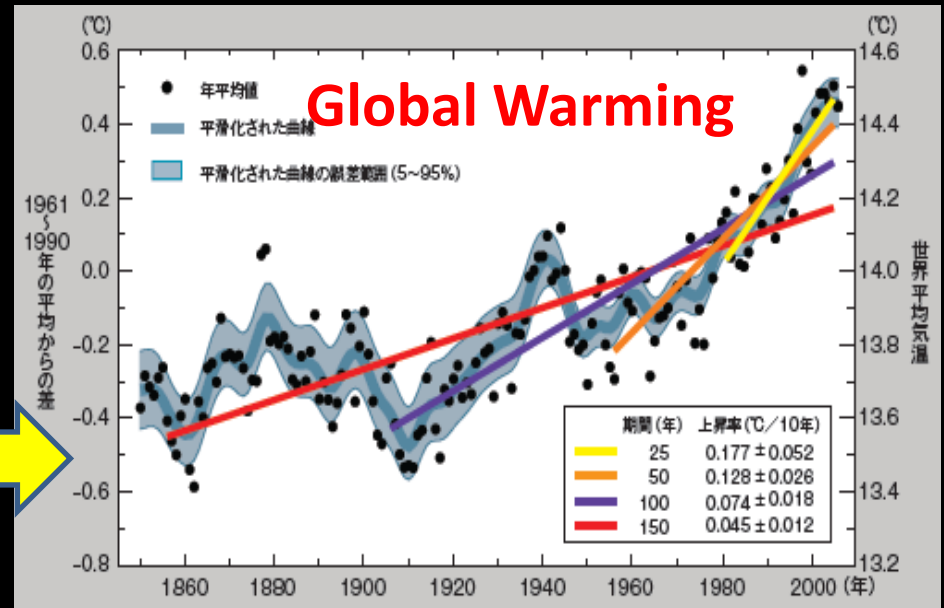
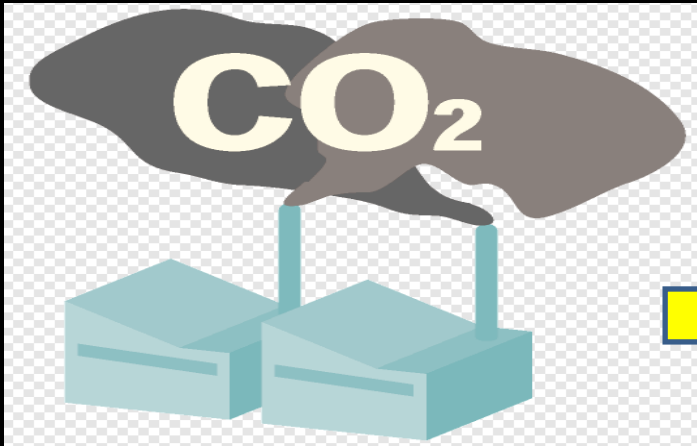
氷河コア観測と現代の観測による過去約 10,000 年前からの二酸化炭素濃度の変化

出典) IPCC 第 4 次評価報告書 2007 より JCCCA でイメージ作成

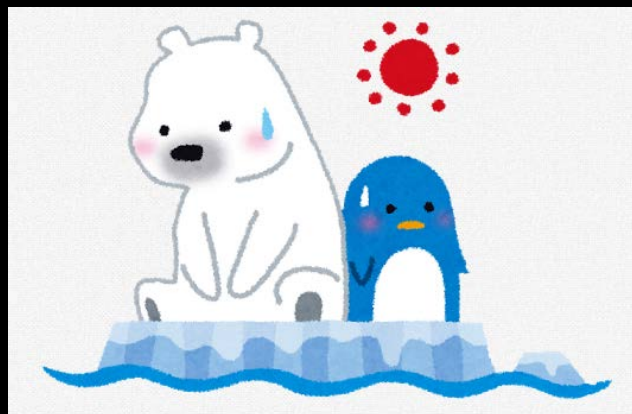


Global Climate Change

Increase of CO₂ Emission



(MOE 2008)

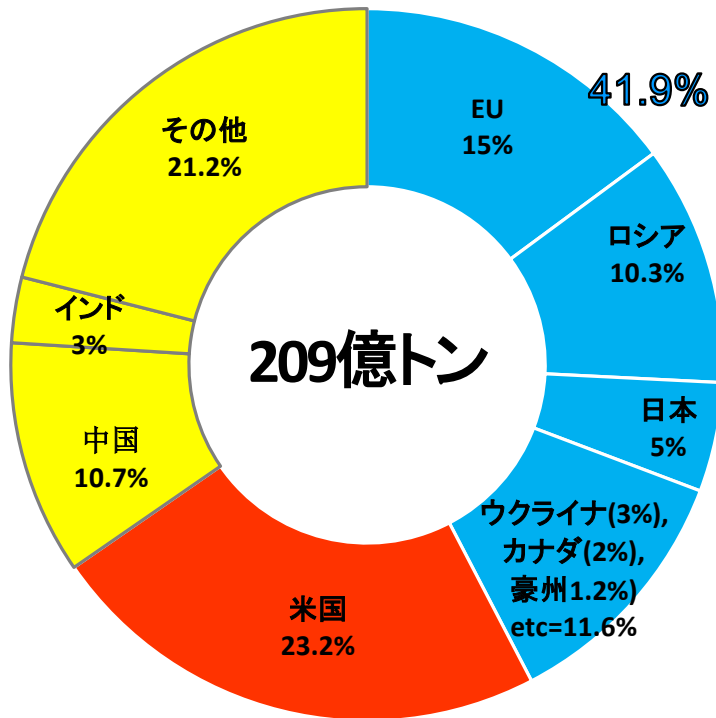


温暖化により地球上で生じている問題！

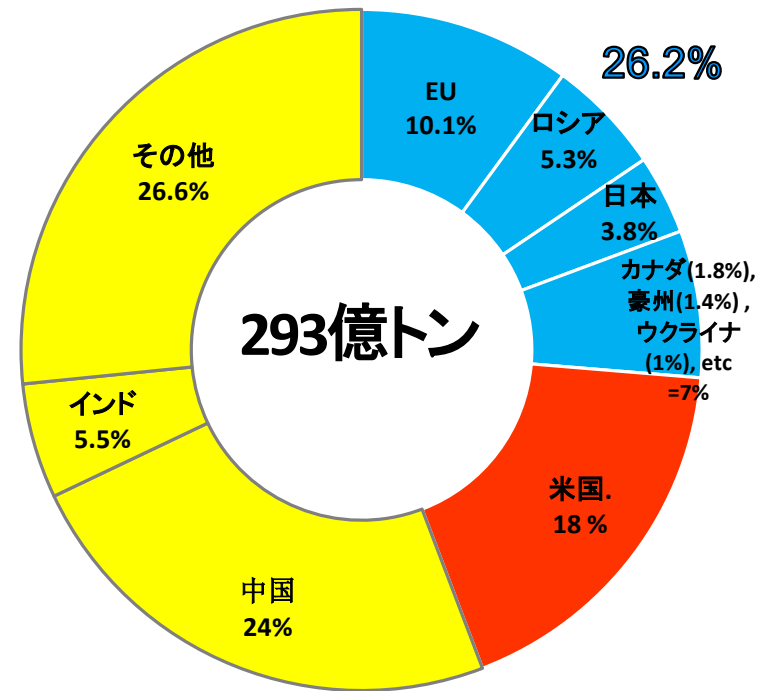
世界の二酸化炭素排出量の比較

京都議定書の下で削減目標を持つ各国の二酸化炭素排出量

1990



2009



注:カナダは2011年に京都議定書を脱退することを表明。また、日・露・NZは京都議定書第2約束期間には不参加。

ダーバン・プラットフォーム

(新しい枠組み)

- ・全ての加盟国に適用可能な 議定書、法的文書または法的効力を有する合意成果をCOP21で採択
- ・遅くとも2015年中に作業を終了
- ・2020年から発効

京都議定書第二約束期間

(2013-2018 or 2013-2020)

- ・EU, ノルウェー, スイス etc
- ・豪州, NZ (検討中)

- ・カナダ(脱退)
- ・日本, ロシア(不参加)

カンクン合意

- ・緩和
- ・適応
- ・技術
- ・MRV
- ・新たな市場メカニズム etc.

資金

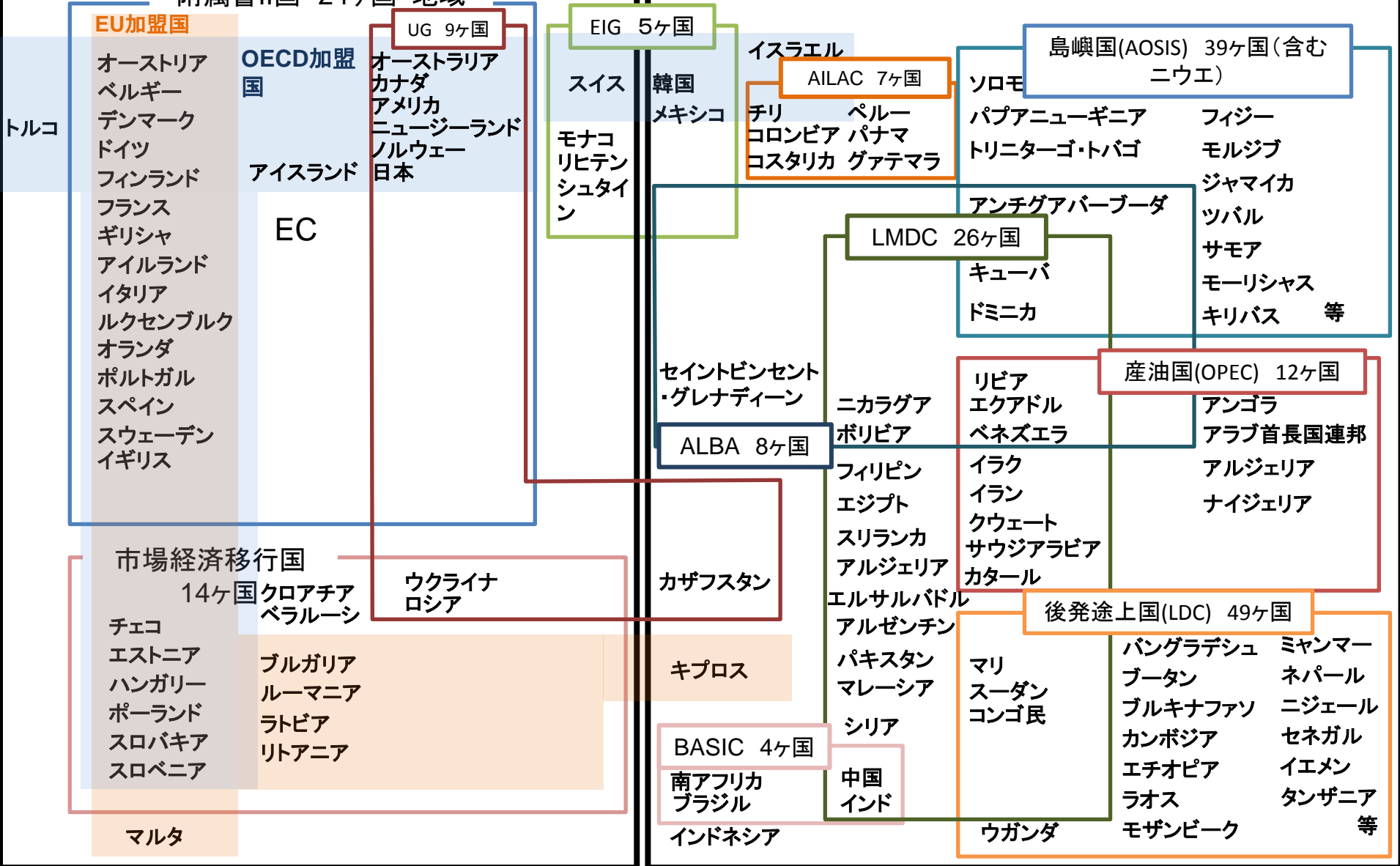
- ・緑の気候基金
(理事会, 暫定事務局 etc.)
- ・長期資金のための作業プログラム
- ・2020年までに年間1000億米ドル
- ・常設委員会

国連気候変動交渉における交渉グループ

附属書I国 42ヶ国・地域

附属書II国 24ヶ国・地域

非附属書I国 153ヶ国



注:オブザーバーは除く



「パリ協定」の概要

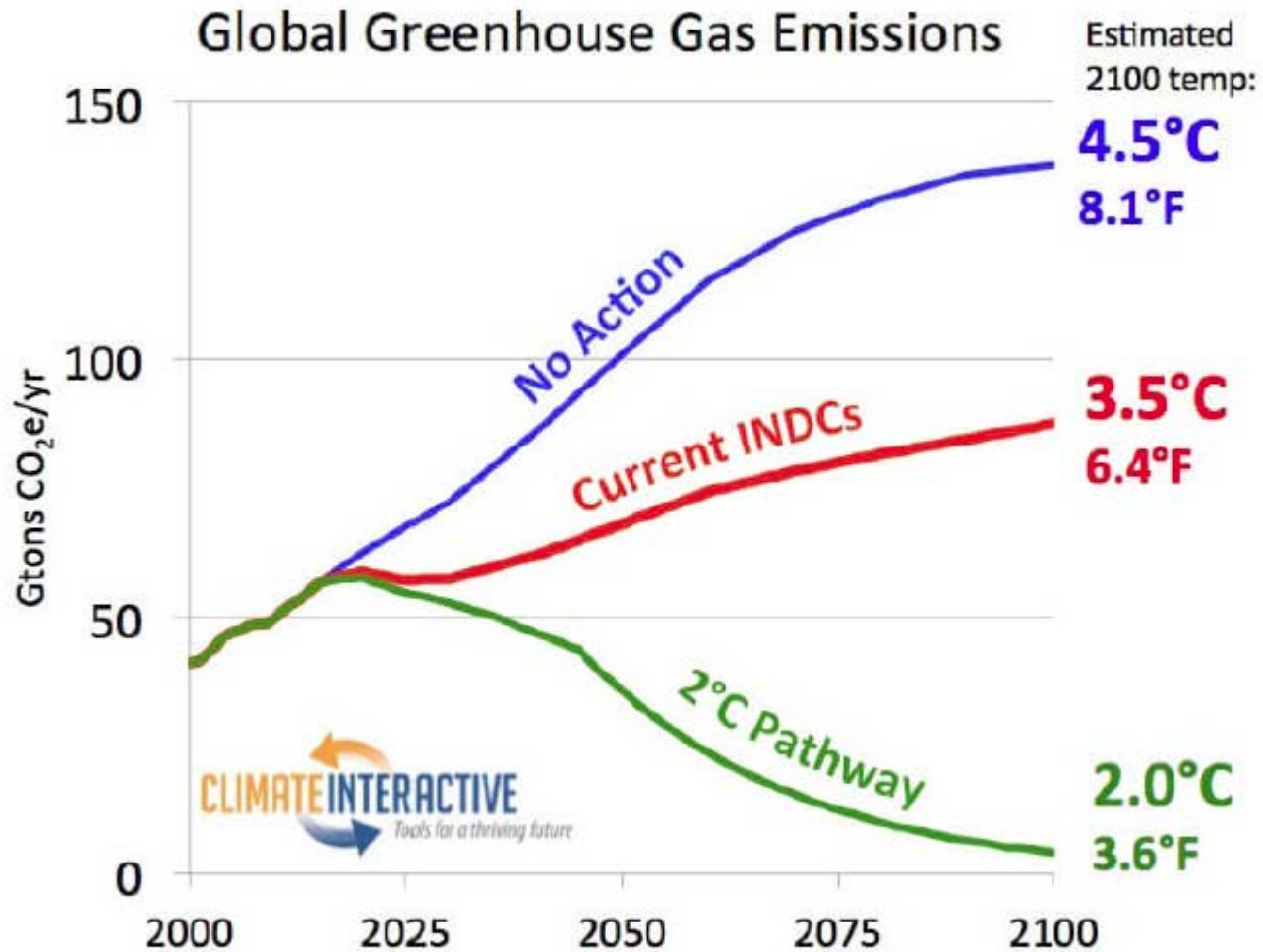


- 世界共通の長期目標として、**摂氏2度目標**のみならず**摂氏1.5度**へも言及。
- **全ての締約国が、削減目標(NDC)を5年ごとに提出し更新する。**共通かつ柔軟な方法で、その実施状況を報告し、レビューを受ける。
- 先進国が**引き続き資金を提供する。**
途上国も自主的に資金を提供する。
- (COP決定)**2020年までに1000億ドル**、を下限として、2025年までに新しい目標額を設定する。

主要国の約束草案の比較

	1990年比	2005年比	2013年比
日本 (審議会要綱案)	▲18.0% (2030年)	▲25.4% (2030年)	▲26.0% (2030年)
米国	▲14~16% (2025年)	▲26~28% (2025年)	▲18~21% (2025年)
EU	▲40% (2030年)	▲35% (2030年)	▲24% (2030年)

◆ 米国は2005年比の数字を、EUは1990年比の数字を削減目標として提出



Source : climate interactive (2015)

28 September 2015, www.ClimateScoreboard.org

地球温暖化に対処するための技術革新

< Mission Innovation >

- オバマ大統領が提唱
- 米、欧、日などを始めとする世界の研究開発予算の80%を占める20カ国が、今後5年間でそれぞれの研究開発予算を倍増する。
- 総額100億ドルとも言われる世界の公的研究開発予算の5年倍増ということは相当の額であり期待される。

< Breakthrough Energy Coalition >

- ビル・ゲイツが提唱
- 世界10カ国から28人の投資家
- アマゾンのジェフ・ベゾフ
- タタのラタン・タタ
- アリババのジャク・マ
- サウジのアルワリード・タラル
- ソフトバンクの孫正義 ほか
- 例えば、Mission Innovationを通じて生まれた初期段階の技術を利用して、市場参入を図りたいと考える企業の商業リスクをカバーする資金を提供。
- 当初、総額20億ドル規模。

<地球環境問題に関する国際的フレームワーク>

気候変動の新しい枠組
「パリ協定」2015.12

「開発持続可能な開発のための
2030アジェンダ」 2015.9

ミレニアム開発目標 (MDGs)
貧困・教育・婦人・健康・持続可能性・
グローバルパートナーシップ etc.
Poverty Eradication

持続可能な開発目標 (17SDGs)
貧困・食料・健康・教育・婦人・水・エネルギー・
経済成長・産業基盤・平等・都市・消費・気候・
海洋・生物多様性・平和・パートナーシップ
Sustainability

歴史的責任論 (CBDR) と資金協力

地球温暖化
気温上昇・熱中症・生態系変化
旱魃・洪水・台風・海面上昇・海水温暖化 etc.